

# ロシア 東欧 経済速報

社団法人 ロシア東欧貿易会 〒104-0033 東京都中央区新川1-2-12 金山ビル Tel.(03)3551-6218  
ロシア東欧経済研究所 <http://www.rotobo.or.jp> [年間購読料・送料共前納 18,000円]

2000年(平成12年)5月25日 No. 1159

## 目次

ロシア自動車産業の現状② .....	坂口 泉 1
ロシア政府指導部人事一覧 .....	13
CIS諸国通貨の最新為替レート .....	14

## ロシア自動車産業の現状②

—乗用車市場における動きを中心に—

はじめに 前回に引き続き、今回はロシア自動車産業の現状というレポートの後半部分をご紹介します。

### 3. ロシアの主要乗用車メーカーの現状

#### (1) AVTOVAZ

##### 1) 主力車と販売価格

これまでAVTOVAZの主力車は、1970年代半ばより生産が開始された2106型であったが、ようやくここに来て、世代交替が本格化してきている。1999年の生産実績によれば、1990年代前半に巨額の投資を行い生産が開始された2110型が、2106型を抜き、最も生産量の多い車種となった(セダン・タイプ、RVタイプ併せて約12万台が生産された)。また、計画では、2000年には16万台の2210型が生産される見込みになっている<sup>1)</sup>。新しい主力車2110型の小売価格は5,000～6,000ドル前後で、旧式ではあるが根強い人気を誇る2106型の小売価格は2,500～3,000ドル程度となっている。

<sup>1)</sup>2000年1～3月期の生産実績によると、2110型の生産量はやや減少気味で2万2,744台にとどまり、生産量トップの座を失っている。ちなみに、同期で最も生産量の多かったAVTOVAZ車は、2107型で2万7,853台生産された。次いで生産量が多かったのは21099型で(2万7,853台)、2110型は3位であった。